会　議　記　録

高松市附属機関等の会議の公開及び委員の公募に関する指針の規定により、次のとおり会議記録を公開します。

会　議　名	令和４年度 第３回高松市在宅医療介護連携推進会議
開 催 日 時	令和４年９月１４日（水）１９：００～２０：００
開 催 場 所	高松市医師会館　２階　大会議室(ハイブリッド形式)
議　　題	１　退院支援・医療介護連携部会の報告 ２　在宅医療コーディネーター部会の報告 ３　多職種連携研修部会の報告 ４　ICT 部会の報告 ５　在宅医療支援センターの報告 ６　その他
公開の区分	■　公開　　□　一部公開　　□　非公開
上 記 理 由	
出 席 委 員	１９人
	吉澤委員長、大原職務代理、綾田委員、井上委員、片山委員、北代委員、香西委員、田中邦委員、田中昌委員、辻委員、永岡委員、中村委員、橋本委員、花房委員、林委員、古川委員、松本委員、三橋委員、和田委員
関　係　者	市医師会事務局（５人）その他：医師会（伊藤会長、和田副会長、香西副会長、西口理事、井垣理事、香川理事)、市歯科医師会(真田副会長)、県長寿社会対策課(加古補佐)
傍　聴　者	０人
担当課及び連絡先	長寿福祉課　地域包括ケア推進係　８３９－２３４６ 在宅医療支援センター　８３９－２３４４ 介護保険課　８３９－２３２６ 地域包括支援センター　８３９－２８１１ 保健対策課　地域医療対策室　８３９－３８０５

協議経過及び協議結果
１　退院支援・医療介護連携部会の報告 (Q 委員より報告を行った) 【第２回　医療介護連携ミーティングについて】 日時：10/15(土)　14:00～16:30　(オンライン入室開始 13:00～　　会場受付開始 13:30～) 開催方法：会場参集及びオンラインのハイブリッド形式(Zoom ミーティング) 参加人数：会場 100 人　　オンライン：500 人 内容：テーマ「困難事例を考える　～食べられない～」 〇講演　演題「食支援　食べられなくなる要因とその評価と対策(仮)」 講師　地域栄養ケア PEACH 厚木　代表　　管理栄養士　江頭 文江氏 〇パネルディスカッション

パネリスト　内科医、歯科医、脳神経外科医、理学療法士等
・9/16 案内文発出　　10/7 申込締切
・9/21　19:00～退院支援・医療介護連携部会開催　　※10/21 から日程変更

2　在宅医療コーディネーター部会の報告

(F 委員より説明)
・本来であれば、部会を開催して委員に諮るべきであるが、開催が難しいため、事前に資料送付し、確認してもらう形をとった。
・11 月～3 月まで 6 回開催予定(1 回目:会場参集、2～5 回目:オンライン参加、6 回目:公開講座予定、日程調整中)
・内容：例年通りであるが、昨年度と異なるところあり
　第 2 回：訪問診療、訪問看護、訪問薬剤指導　医療との連携に必要な薬剤師を講師に追加
　スキルアップ研修として 2 回程度開催予定、昨年度、ACP の出前講座を企画したが、ファシリテートの仕方を詳しく学習する機会とする。
・募集定員：25 名
　※オンラインでグループワークを行う際、効率が良い。市外の枠も含めて 30 名前後になる予定。
・教材等についてもご意見をいただきたい。
(A 委員)
・9/27 医師会理事会で説明　　9/29～募集開始　　10/11 申込締切
・本日の説明で了承をいただきたい。

3　多職種連携研修部会の報告

(B 委員より説明)
・この会議後に、部会を予定している。資料 3 で、平成２７年度からの研修会についてまとめているので、それを参考に、委員の皆さんからもご意見をいただきたい。
・脳卒中の地域連携パスについて、香大の先生を中心にまとめている。

4　ICT 部会の報告

【在宅ケア便利なびのデータ更新】(長寿福祉課より説明)
・薬局…新規 1 か所、修正 5 か所について承認された。
【医療介護連携ツール】(S 委員より説明)
・現在、使用している入退院支援情報共有シートを、Excel、Word、PDF でやり取りしているが、なかなか広まりにくい現状である。紙ベースではなく、クラウドを活用した連携を考えている。本日、委員に、デモ画面の URL をメール送信したので見てほしい。
・非公開型のツール(クラウドサービス)を利用してのデータ連携はどうか。
・データ量が多く、安全に送付できる。同時に 1 万人アクセスが可能で、誰がデータを更新したかの履歴は全て残るようになっている。
・MCS と併用して、この患者データを共有する。
・今、見えているデモ画面では、データが並んでいる状態である。見やすいようにカスタマイズできるので、委員の皆さんからはご意見をいただきたい。

(A 委員)
・このツールの活用事例として
　◇医療法人たんぽぽクリニック(愛媛県)　多職種連携での情報共有システム
　◇ワクチン予約システム(東京都)
　◇地域包括支援センター(愛媛県：委託)　情報共有、データ管理
・データセンターをどこに置くか(人件費)、システムの導入費用、ランニングコスト等必要か。
・ケアマネジャーのアンケートでも、クラウド化してほしいという意見もあった。
・S 委員を中心に検討してほしい。デモ画面を見て、意見を出してほしい

5　在宅医療支援センターの報告

・在宅医療支援センターより、７・８月の活動報告を行う。
《７・８月分》【相談件数】７月：８件　　８月：８件
《相談事例紹介》　６～７月にかけて相談があった事例について紹介
(A 委員)
・この相談事例について、相談内容の分類として、ACP 及びグリーフケアとしたらよいのではないか。
(在宅医療支援センター)
・相談事例の中で、精神科の訪問診療についての相談があり、個別に医療機関へ確認を行った結果、本人の受診が難しい場合には、まず家族から相談したらよいとの回答をもらったところもある。
(L 委員)
・このような事例に関する相談をよく受ける。主治医からの紹介で訪問診療に行っている事例もある。個別に相談してほしい。

6　その他

【参考】令和 4 年度第 2 回在宅医療介護連携推進会議報告書

【次回の会議】　　１１月９日（水）　１９：００～　高松市医師会館